

■ 必要教材 ■

コース開催日初日には全ての教材と現在使用中のログブックをご持参ください。

注： 水中スレート・水中キューカード(コース内容の解説が書かれた白いプラスチックのスレート)もクラスルームで使用します。

- (1) PADI インストラクター マニュアル(デジタル版か冊子版)
- (2) PADI IDC候補生 ワークブック
- (3) ベストオブアンダーシージャーナル
- (4) ビジネス・オブ・ダイビング
- (5) Go DIVE マニュアル(オープン・ウォーター・ダイバー・コース用マニュアル)
- (6) レクリエーション・ダイブ・プラナー(潜水計画を立てるためのプラスチック板)
テーブル・タイプ(一枚の板)とホイール・タイプ(回転する円盤つきの板)、eRDPとそれぞれの説明書
- (7) アドベンチャー・イン・ダイビング・マニュアル
(アドバンスド・オープン・ウォーター・ダイバー・コース・マニュアル)
- (8) レスキュー・ダイバー・マニュアル
- (9) ダイブマスター・マニュアル
- (10) 法律とダイビング
- (11) ダイビング・ナレッジ・ワークブック
- (12) エンサイクロペディア
- (13) オープン・ウォーター・ダイバー・コース(OWD)クイズ&エグザム
- (14) レスキューダイバーコースファイナルエグザム
- (15) ダイブマスターコースファイナルエグザム
- (16) 水中キューカードCW用(オープン・ウォーター・ダイバー・コース限定水域実施用プラスチック板)
- (17) 水中キューカードOW用(オープン・ウォーター・ダイバー・コース海洋実習実施用プラスチック板)
- (18) CWレッスン準備スレート(オープン・ウォーター・ダイバー・コース限定水域の組み立て用)
- (19) OWTトレーニングダイブレッスン計画スレート(オープン・ウォーター・ダイバー・コース海洋実習の組み立て用)
- (20) DSDインストラクター・スレート
- (21) プロジェクトAWARE マニュアル
- (22) ピーク・パフォーマンス・ポイヤンシー・SPコース・アウトライン
- (23) プロジェクトAWARE SPコース・アウトライン
- (24) AWAREサンゴ礁の保護SPコース・アウトライン
- (25) スタンダード・バインダー
- (26) ダイビング・エデュケーション・ログ
- (27) アドベンチャー・ログ1000ログ・レフィル・ページ
- (28) ビニール・カード・ホルダー
- (29) エマージェンシーファーストレスポンス参加者マニュアル(1次ケア2次ケア、子供のためのケア)
- (30) 一目で分かる緊急ケアガイド

■ 必要器材 ■

- (1) マスク、スノーケル、フィン、ブーツ、グローブ、フード、ホイッスル(もしくはそれに代わるもの)メッシュバック
- (2) 保温スーツ(水温・環境・季節に適したものをご用意ください。ドライスーツをご持参の方は、フィンスイムなどに使用する可能性もあるためウェットスーツもご用意ください。)
- (3) ウェイトベルト(ベルトとバックル)、ナイフ
- (4) BCD(パワーインフレーター付き)
- (5) レギュレーターシステム(バックアップエアソース、ゲージ付き:残圧計、コンパス、水深計、時計、水温計等)
- (6) スレート(数枚)もしくは水中ノート
- (7) PADIリクリエショナルダイブプラナー
- (8) リペアキット(PADIオープンウォーターダイバーマニュアルなどをご参考ください。)
- (9) ファーストエイドキット(PADIレスキューダイバーマニュアルなどをご参考ください。)
- (10) その他通常のコースでご使用の器材
※) ウェイトをお持ちを予定されている方は、プールにて使用するウェイトは鉛がむき出しのものは、プール保護のため使用できませんので、ラバー加工のものをご用意ください。
上記器材はよく手入れの行き届いたプロフェッショナル・インストラクターとして相応しい状態のものをご用意ください。

項目8、9)についてはプログラム中に不測の事態に対応できるように、そしてプロフェッショナル・インストラクターとして活動していられるうえで必ず必要となるものですので、是非この機会に必ずご用意下さい。

尚、混乱をさけるため器材には必ず事前にお名前をご記入ください。

■ コース開催中の海洋施設のご案内 ■

コース開催中の海洋実習地での施設利用の手配、タンク、ウエイトの手配等は各自にてお願い致します。
タンク使用本数予定は個人差がございますが、プログラム中では7～8本が目安となります。
(インストラクター試験にご参加の際は別途2～3本必要となります)

■ その他の携帯品 ■

Cカード、筆記具、ノート、季節に見合った十分な着替え、常備薬、健康保険証、キャッシュカード、水着、タオル、トレーニング・ウェア、ウインド・ブレーカー、スニーカー、洗面具、その他必要と思われるもの。

■ 服装について ■

カジュアルなもので結構ですが、PADIメンバーとして恥ずかしくない清潔なものをご着用ください。
※着替えなどは季節・予測される天候などを考慮のうえ充分にご用意ください。